

※県政記者クラブ加入各社のうち、静岡市内の支局に FAX 送信しています。(送信 3 枚)

提供日 2021/12 /10

タイトル 第 7 回県大×おまちゼミ「近代化の出発点～静岡:1867 年パリ万博とのつながり～」を開催

担 当 静岡県公立大学法人 静岡県立大学
国際関係学部 宮崎晋生



静岡県立大学記者提供資料

県大×おまちゼミ『ヨーロッパ旅行・予習編』第 7 回 「近代化の出発点～静岡：1867 年パリ万博とのつながり～」を開催

『県大×おまちゼミ ヨーロッパ旅行・予習編』は、静岡県立大学国際関係学部の教員が、海外渡航が難しい現在、何ができるかを考えて企画した公開講座です。ヨーロッパ旅行・留学の予習という位置づけで、街中のオープンスペースやレストランなどを会場に、ヨーロッパにゆかりのあるゲストを招き、マンガや食文化など親しみやすいテーマをとりあげます。

報道機関の皆様におかれましては参加者募集、当日取材（写真撮影可）をお願いいたします。第 7 回は Zoom と対面でのハイブリッド開催ですが取材は対面をお願いします。

記

- ◆日 時 2022 年 1 月 8 日（土） 午後 1 時 00 分から 3 時 00 分まで
- ◆会 場 静岡市産学交流センター 7F（静岡市葵区御幸町 3-21）
- ◆内 容 第 7 回は「近代化の出発点～静岡：1867 年パリ万博とのつながり～」です。NHK 大河ドラマ『青天を衝け』でも描かれました「1867 年パリ万博」、渋沢栄一をはじめとする使節団員たちが帰国後しばらくの間、静岡で活躍したことはご存知でしょうか？その足跡をインターネットを使ったバーチャルトリップで追うとともに、経営学、国際政治、文化論それぞれの視点から「パリ万博と静岡のつながり」を読み解いていきます。

◆講座構成

項目	内容
第一部	1867 年パリ万博使節団の足取りをたどるインターネットを使ったバーチャルトリップを行います。 ※会場では大画面で映写、Zoom では画面共有。
第二部	静岡県立大学の教員が、経営学、国際政治、文化論の 3 分野から、パリ万博が契機となった幕末明治初期のヨーロッパと静岡の関係について考察します。 ・経営学/「合本主義」渋沢栄一の出発点（宮崎晋生） ・国際政治/幕末パリ使節団の外交的意義（小窪千早） ・フランス文化/19 世紀のパリ、万博の思想（浅間哲平）

- ◆定員 15 人（学生優先）、Zoom50 人

※県政記者クラブ加入各社のうち、静岡市内の支局に FAX 送信しています。(送信 3 枚)

- ◆参加者 事前申込制（先着順、参加費無料）
申し込みフォーム <https://forms.gle/FTMK6qacpigXPRVi6>

【本件に関するお問い合わせ先】

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学 国際関係学部 氏名 宮崎晋生

電話 054-264-5338

メールアドレス miyazaki（ここに@を入れる）u-shizuoka-ken.ac.jp